

横須賀海軍施設における排水処理施設からのPFOS等を含む排水に関する  
国及び在日米海軍への要請概要について

1. 要請日：10月3日（月）
2. 要請者：横須賀市長
3. 要請先：防衛大臣
4. 要請内容：別紙1（防衛省あて）要請書参照

**防衛省へ要請時の発言**

**【市長】**

横須賀海軍施設の排水処理施設において、暫定目標値の約109倍、約172倍のPFOS等が検出された。

このことは、地元自治体として、大変遺憾であり、決して看過できるものではない。政府に対し厳重に抗議する。

日米政府の責任において、立ち入り調査も含め、早急に徹底的に原因究明を図り、速やかに情報提供いただきたい。二度とこのような事が起きないように、米軍に対し、再発防止を求めている。今回の件で、米軍への信頼は著しく損なわれたと思っている。

そして、今回の事案においては、漁業関係者の生業について、大変危機感をもっている。風評被害となると大変な状況になる。私は市長として、漁業関係者を守らなければならない。横須賀市としても、9月7日に海洋の調査は実施したが、再度、至急調査するよう、指示を出したところである。国の責任において、漁業関係者に対し、誠実な対応をお願いしたい。

私は、地元市長として、市民の健康と安全・安心、そして漁業関係者の生業を守らなければならない。

今回の要請について、政府として、誠実な対応をお願いしたい。

**【防衛大臣】**

今の状況で、これでは米側への信頼が著しく損なわれるのは仕方のないことだと思う。あらゆる事について迅速に対応するよう、しっかりと米側に伝える。立ち入り調査については、米側と調整をしてみたい。

漁業関係についても、適切に対応してみたい。

## 在日米海軍への要請

同日、市長特命参与が在日米海軍司令部に対し、別紙 2 の要請書のとおり要請した。在日米海軍からはしっかり上司に伝える旨、回答があった。

## 横須賀海軍施設における排水処理施設からの PFOS 等を含む排水に関する要請

令和4年9月30日に南関東防衛局より、横須賀海軍施設の排水処理施設における、在日米海軍による8月29日のサンプリング結果の報告がありました。

報告によると、計測された PFOS 等の値が生活排水ラインにおいて 8,592ng/L、同じく産業排水ラインにおいて 5,450ng/L という結果が判明しました。

いずれも暫定目標値の約 109 倍ないし 172 倍であり、市民の健康と安全・安心を守る立場にある首長として大変遺憾であり、看過できず、厳重に抗議いたします。

つきましては、以下の事項について、日米で協議の上、確実に実施するよう要請いたします。

- ・ 速やかに原因究明を図り、情報提供を行うこと
- ・ 速やかな粒状活性炭の設置
- ・ 国の責任において、環境補足協定に基づく立入調査を実施し、その結果について情報提供すること
- ・ 国の責任において、水質調査を含む漁業関係者に対する誠実な対応

令和4年(2022年)10月3日

防衛大臣 浜田 靖一 殿

横須賀市長 上地 克明

## 横須賀海軍施設における排水処理施設からの PFOS 等を含む排水に関する要請

令和4年9月 30 日に南関東防衛局より、横須賀海軍施設の排水処理施設における、在日米海軍による8月29日のサンプリング結果の報告がありました。

報告によると、計測された PFOS 等の値が生活排水ラインにおいて 8,592ng/L、同じく産業排水ラインにおいて 5,450ng/L という結果が判明しました。

いずれも暫定目標値の約 109 倍ないし 172 倍であり、市民の健康と安全・安心を守る立場にある首長として大変遺憾であり、看過できず、嚴重に抗議いたします。

本件に関しては、在日米海軍とのこれまでの信頼関係が著しく損なわれたと言わざるを得ません。

つきましては、以下の事項について、日米で協議の上、確実に実施するよう要請いたします。

- ・ 速やかに原因究明を図り、情報提供を行うこと
- ・ 速やかな粒状活性炭の設置

令和4年(2022年)10月3日

在日米海軍司令官 カール・ラティ少将 殿

横須賀市長 上地 克明